

第80回国民体育大会
青森県準備委員会

第3回常任委員会



平成30年1月15日（月）
ホテル青森 3階 孔雀の間

第80回国民体育大会青森県準備委員会 第3回常任委員会資料目次

○会次第		P. 1
○報告事項 1	第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会副委員長等の変更について	P. 2
○報告事項 2	第80回国民体育大会準備経過	P. 3
○報告事項 3	各専門委員会の審議結果について	P. 5
○報告事項 4	第80回国民体育大会開催基本構想の策定について	P. 7
○報告事項 5	国体開催PRポスターのデザイン案について	P.12
○第1号議案	第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技の実施順序決定に伴う第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定の一部内定取消（案）	P.13
○第2号議案	第80回国民体育大会会場地市町村第二次選定（案）	P.14
○第3号議案	第80回国民体育大会競技運営基本方針（案）	P.16
○第4号議案	第80回国民体育大会競技用具整備基本方針（案）	P.17
○第5号議案	第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画（案）	P.18
○第6号議案	第80回国民体育大会公開競技実施基本方針（案）	P.22
○第7号議案	第80回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針（案）	P.24
○第8号議案	第80回国民体育大会広報基本方針（案）	P.26
○第9号議案	第80回国民体育大会広報基本計画（案）	P.27
○第10号議案	第80回国民体育大会マスコットキャラクター（案）	P.29
<参考資料>		
○参考資料 1	平成29年6月30日付け第29回体協国体発第57号「第78回～第81回国民体育大会（第3期実施競技選定対象大会）における隔年実施競技の実施順序について」	P.30
○参考資料 2	第80回国民体育大会（青森国体）に向けたアンケートの実施及び結果について	P.31
○参考資料 3	第80回国民体育大会青森県準備委員会各専門委員会名簿	P.40
<名簿>		
○第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会名簿		P.42

第80回国民体育大会青森県準備委員会 第3回常任委員会 次第

日時：平成30年1月15日（月）10：30～11：30

場所：ホテル青森 3階 孔雀の間

1 開 会

○あいさつ 委員長 青森県知事 三村 申吾

2 報 告

- 報告事項1 第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会副委員長等の変更について
- 報告事項2 第80回国民体育大会準備経過
- 報告事項3 各専門委員会の審議結果について
- 報告事項4 第80回国民体育大会開催基本構想の策定について
- 報告事項5 国体開催PRポスターのデザイン案について

3 議 事

- 第1号議案 第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技の実施順序決定に伴う第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定の一部内定取消（案）
- 第2号議案 第80回国民体育大会会場地市町村第二次選定（案）
- 第3号議案 第80回国民体育大会競技運営基本方針（案）
- 第4号議案 第80回国民体育大会競技用具整備基本方針（案）
- 第5号議案 第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画（案）
- 第6号議案 第80回国民体育大会公開競技実施基本方針（案）
- 第7号議案 第80回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針（案）
- 第8号議案 第80回国民体育大会広報基本方針（案）
- 第9号議案 第80回国民体育大会広報基本計画（案）
- 第10号議案 第80回国民体育大会マスコットキャラクター（案）

4 閉 会

第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会副委員長等の変更について

平成29年5月24日から平成30年1月15日までの間における副委員長及び常任委員の変更については、下記のとおりである。

1 副委員長（2名）

機関・団体名及び役職	新任者	旧任者	変更年月日
公益財団法人青森県体育協会会長	佐々木 郁夫	蝦名 武	平成29年6月29日
青森県町村会会長	関 和典	吉田 豊	平成29年6月19日

2 常任委員（7名）

機関・団体名及び役職	新任者	旧任者	変更年月日
青森県警察本部長	住友 一仁	大塚 泰博	平成29年8月4日
公益財団法人青森県体育協会副会長	※左記役職辞任による欠員	長崎 昭義	平成29年6月13日
青森県スポーツ推進審議会会長	本間 正行	柳谷 透	平成29年12月5日
青森県スポーツ推進委員協議会会長	目澤 伸一	蝦名 文昭	平成29年5月25日
青森県町村議会議長会会長	野呂 日出男	澤口 勝	平成29年6月9日
一般社団法人青森県経営者協会会長	浜谷 哲	沼田 廣	平成29年6月30日
公益社団法人日本青年会議所東北地区青森ブロック協議会会長	山子 泰典	棟方 清崇	平成30年1月1日

第80回国民体育大会準備経過

年 月 日	内 容
平成25年 6月24日	公益財団法人青森県体育協会（以下「県体育協会」とする。）が、平成37年に開催の第80回国民体育大会本大会の招致に関する要望書を県、県議会及び県教育委員会に提出
平成26年 6月28日 ～平成27年 7月23日	県教育委員会において、青森県国体検討懇話会を設置し、「青森県らしい国体のあり方」等について検討（全6回開催）
8月26日	青森県国体検討懇話会の検討結果報告書について、同懇話会座長が知事及び教育長に報告
9月10日	平成27年度第2回青森県総合教育会議において、第80回国民体育大会本大会の招致について知事と教育委員会が協議
9月18日	平成27年9月青森県議会第283回定例会冒頭の提出議案知事説明において、知事が平成37年に開催される第80回国民体育大会本大会の本県招致について表明
10月 9日	同上定例会において、県議会が「第80回国民体育大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
11月20日	知事、教育長、県体育協会会長が、文部科学省と公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出
平成28年 1月13日	公益財団法人日本体育協会理事会において、開催申請書提出順序の了解（開催内々定）
4月 1日	県教育庁スポーツ健康課内に国体準備室を設置（5名体制）
8月31日	第80回国民体育大会青森県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
10月21日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
10月25日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
11月10日	第80回国民体育大会市町村担当者会議及び競技団体担当者会議を開催
平成29年 3月28日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
4月 1日	国体準備室員を増員（7名体制）
4月19日	第80回国民体育大会青森県準備委員会第2回常任委員会を開催

年 月 日	内 容
5 月 2 4 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回総会を開催
7 月 1 3 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回競技運営専門委員会を開催
7 月 2 0 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回広報・県民運動専門委員会を開催
8 月 3 0 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 1 回施設専門委員会を開催
1 0 月 2 3 日	第 8 0 回国民体育大会第 1 回会場地市町村・競技団体担当者会議を開催
1 0 月 2 6 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 3 回競技運営専門委員会を開催
1 1 月 1 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 3 回総務企画専門委員会を開催
1 2 月 1 2 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 4 回総務企画専門委員会を開催
1 2 月 1 8 日	第 8 0 回国民体育大会青森県準備委員会第 2 回広報・県民運動専門委員会を開催

各専門委員会の審議結果について

第80回国民体育大会青森県準備委員会会則第13条第2項の規定に基づき、各専門委員会の審議結果について下記のとおり報告する。

○総務企画専門委員会

[第3回]

開催日時：平成29年11月1日（水）10：30～11：30

審議事項：第80回国民体育大会開催基本構想の策定について（案）

第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技の実施順序
決定に伴う第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定の一部内
定取消（案）

第80回国民体育大会会場地市町村第二次選定（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

[第4回]

開催日時：平成29年12月12日（火）10：30～11：30

審議事項：第80回国民体育大会会場地市町村第二次選定追加（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

○競技運営専門委員会

[第2回]

開催日時：平成29年7月13日（木）13：30～14：30

審議事項：第80回国民体育大会競技運営基本方針（案）

第80回国民体育大会競技用具整備基本方針（案）

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

[第3回]

開催日時：平成29年10月26日（木）13：30～14：30

審議事項：第80回国民体育大会公開競技実施基本方針（案）

第80回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針（案）

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画（案）の修正

審議結果：原案のとおり決定した。

○広報・県民運動専門委員会

[第1回]

開催日時：平成29年7月20日（木） 10：30～11：30

審議事項：第80回国民体育大会広報基本方針（案）

第80回国民体育大会広報基本計画（案）

審議結果：原案のとおり決定した。

[第2回]

開催日時：平成29年12月18日（月） 13：30～14：30

審議事項：第80回国民体育大会マスコットキャラクター（案）

国体開催PRポスターのデザイン案について

審議結果：「第80回国民体育大会マスコットキャラクター（案）」については
原案のとおり決定した。「国体開催PRポスターのデザイン案について」は、一部修正の上、決定した。

○施設専門委員会

[第1回]

開催日時：平成29年8月30日（水） 10：30～11：30

審議事項：なし（説明事項のみ）

第80回国民体育大会開催基本構想の策定について

1 策定趣旨

第80回国民体育大会開催基本方針（平成28年8月31日第1回総会決定）に基づき、大会の開催及び開催準備の指針となる基本目標を定め、その実現に向けた方向性を明らかにし、広く周知することにより、開催準備を円滑に推進するため、第80回国民体育大会開催基本構想（以下「開催基本構想」という。）を策定する。

2 策定の進め方

- （1）開催基本構想（素案）作成に向け、県準備委員会事務局において、県庁内、県内市町村及び県内競技団体（県体協又は県スポレク連盟の加盟団体）に意見照会し、その意見等を反映する。
- （2）専門委員会規程第5条第1項の規定に基づき、開催基本構想策定検討部会を設置し、開催基本構想（素案）を作成する。
- （3）開催基本構想（素案）を総務企画専門委員会で審議し、その後、常任委員会で審議する。
- （4）常任委員会で審議後、開催基本構想（素案）について、パブリックコメントを実施し、県民等から広く意見を求める。
- （5）県民等から寄せられた意見等を踏まえた開催基本構想（案）を総務企画専門委員会で審議、その後、常任委員会で審議、決定し、開催基本構想を策定する。

3 開催基本構想策定検討部会の設置

（1）設置目的

第80回国民体育大会の開催に向けて、開催基本構想の策定を円滑に推進するため、開催基本構想策定検討部会を設置する。（別紙1）

（2）委員構成

別紙2のとおり

4 策定スケジュール

別紙3のとおり

5 策定に当たっての留意事項

国民体育大会の名称変更が予定されていることから、名称変更を踏まえ、策定する。

第 80 回国民体育大会青森県準備委員会
総務企画専門委員会部会設置要綱

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、第 80 回国民体育大会青森県準備委員会専門委員会規程第 5 条第 1 項の規定に基づき、総務企画専門委員会（以下「専門委員会」という。）の部会の設置及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(部会の名称及び付託事項)

第 2 条 部会の名称及び専門委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 部会に部会長を置く。

- 2 部会長は、部会委員のうちから専門委員会委員長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ部会長が指名した部会委員が、その職務を代理する。

(任期)

第 4 条 部会委員の任期は、委嘱されたときから部会の目的が達成されたときまでとする。ただし、部会委員が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合は、その部会委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第 5 条 部会の会議は、部会長が招集し、部会長が議長となる。

- 2 部会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 3 部会は、付託事項を審議したときは、その結果を専門委員会に報告するものとする。
- 4 部会長が必要と認めるときは、部会委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(委任)

第 6 条 この要綱に定めるもののほか、部会の運営に関し必要な事項は、部会長が専門委員会委員長の承認を得て別に定める。

附 則

この要綱は、平成 29 年 11 月 1 日から施行する。

別表（第2条関係）

名 称	付 託 事 項
開催基本構想策定検討部会	開催基本構想の策定に向けた検討に関すること

第 80 回国民体育大会開催基本構想策定検討部会委員構成

(順不同：敬略称)

区 分	分 野	機関・団体名及び役職名	氏 名
部会長	学識経験者	弘前大学教育学部長	戸塚 学
部会委員	市町村関係	青森県市長会事務局長	嶋口 幸造
		青森県町村会事務局長	小笠原 靖介
	学識経験者	青森中央学院大学経営法学部教授	高山 貢
		八戸学院短期大学学長補佐・ ライフデザイン学科長	茂木 典子
	スポーツ	あおもりアスリートネットワーク代表	齋藤 春香

第 80 回国民体育大会開催基本構想策定スケジュール

年 月	総務企画専門委員会	開催基本構想策定検討部会	逆 年
H29. 11	総務企画専門委員会開催 「開催基本構想の策定について」 を審議、決定		開催 8 年前
	県庁内、県内市町村及び県内競技団体に意見照会		
H30. 1		開催基本構想策定検討部会開催 開催基本構想（素案）の検討	開催 7 年前
H30. 3		開催基本構想策定検討部会開催 開催基本構想（素案）の審議	
H30. 5	総務企画専門委員会開催 開催基本構想（素案）の審議		
H30. 6	常任委員会開催 開催基本構想（素案）の審議		
H30. 8 ～9	パブリックコメントの実施		
H30. 10		パブリックコメントの意見等反映 開催基本構想策定検討部会委員へ 開催基本構想（案）の報告	
H30. 11	総務企画専門委員会開催 開催基本構想（案）の審議		
H30. 12	常任委員会開催 開催基本構想（案）の審議、決定 開催基本構想の策定		
H31. 6	総会開催 開催基本構想の報告		6 年前 開催

国体開催PRポスターのデザイン案について



<制作者コメント>

このポスターは出場する選手たちの心の中をイメージして制作しました。

メインカラーである橙や赤などの暖色は選手たちの熱く燃える心をイメージして、影にあたる青や緑の寒色は不安など入り交わる感情をイメージしました。

スポーツは“元気・熱気・力強い”という一面が先に表れがちですが、その裏には選手一人ひとりの果てしない努力や悩みなどの苦労があることも忘れてはいけないと思い表現しました。

競技の中にはたった1秒で結果がでるもの、勝敗がつくまでに長く競うものさまざまですが出場する選手全員が全力を出しきれるような大会になればとの思いを込めて制作しました。

第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技の実施
順序決定に伴う第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定
の一部内定取消（案）

第80回国民体育大会会場地市町村第一次選定（平成29年4月19日第2回
常任委員会決定）のうち、次の競技の内定を取り消す。

市町村名	競技・種目名	種 別	開催予定施設
青森市	ボクシング	全種別	青森産業会館

理由： 平成29年6月16日に開催された平成29年度第1回国民体育大会委
員会において、第78回～第81回国民体育大会における隔年実施競技（ボ
クシング、クレール射撃）の実施順序が決定し、青森県で開催する第80回国
民体育大会では、クレール射撃を実施することとなったため。

第80回国民体育大会会場地市町村第二次選定（案）

【市町村別】

No	市町村名	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	青森市	軟式野球		成年男子	青森県営野球場 青森市営野球場
		ライフル射撃	C P	成年男子	青森県警察学校射撃場
		スポーツクラ イミング	リード	全 種 別	盛運輸アリーナ
			ボルダリング	全 種 別	
2	弘前市	クレ射撃		全 種 別	弘前クレ射撃場
3	三沢市	軟式野球		成年男子	三沢市民運動広場野球場
		銃剣道		全 種 別	三沢市国際交流スポーツセンター
4	むつ市	ボート		全 種 別	むつ市大湊特設ボート場
		セーリング		全 種 別	大平マリーナ
5	六戸町	軟式野球		成年男子	六戸町総合運動公園野球場

【競技別】

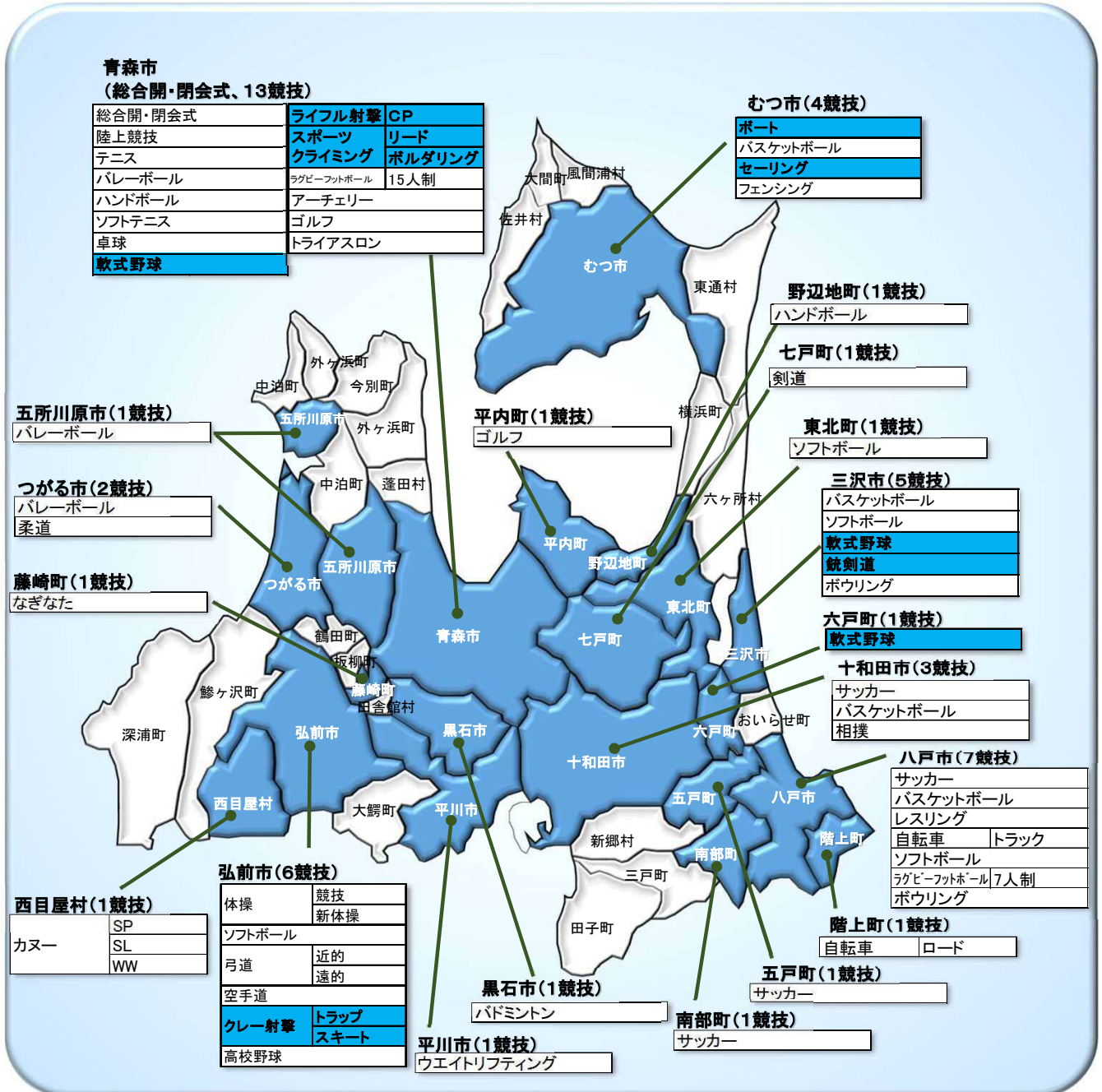
No	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
1	ボート		全 種 別	むつ市	むつ市大湊特設ボート場
2	セーリング		全 種 別	むつ市	大平マリーナ
3	軟式野球		成年男子	青森市	青森県営野球場 青森市営野球場
				三沢市	三沢市民運動広場野球場
				六戸町	六戸町総合運動公園野球場
4	ライフル射撃	C P	成年男子	青森市	青森県警察学校射撃場
5	銃剣道		全 種 別	三沢市	三沢市国際交流スポーツセンター
6	クレ射撃		全 種 別	弘前市	弘前クレ射撃場
7	スポーツクラ	リード	全 種 別	青森市	盛運輸アリーナ
	イミング	ボルダリング	全 種 別		

（留意事項）

開催予定施設は、競技が開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

第80回国民体育大会会場地市町村選定状況(市町村図)

(20市町村(東青2市町、中南5市町村、三八4市町、西北2市、上北6市町、下北1市)、33競技)



未選定競技 (5競技)

水泳	競泳
	飛込
	シンクロスイミング
	水球
	OW
ホッケー	
軟式野球	
馬術	馬場馬術
	障害馬術
ライフル射撃	50m
	10m・AP
	BP・BR

第80回国民体育大会競技運営基本方針（案）

第80回国民体育大会の競技運営は、公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則並びに第80回国民体育大会開催基本方針に基づくとともに、次の方針により実施する。

- 1 正式競技、公開競技及び特別競技の運営は、日体協加盟の各競技団体及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。また、デモンストレーションスポーツの運営は、県競技団体等が主管する。
- 2 正式競技及び特別競技の競技役員等の編成は、日体協の定める「国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準」及び「第80回国民体育大会競技役員等編成基本方針」に基づき行うものとする。
- 3 競技用具は、第80回国民体育大会競技用具整備基本方針に基づき競技運営に支障がないよう県及び会場地市町村において計画的に整備する。
- 4 競技記録及び成績の収集・速報は、県及び会場地市町村が競技団体と連携を図り、迅速かつ正確に処理する。
- 5 競技会の運営能力の向上を図るためにリハーサル大会を実施する場合は、会場地市町村と競技団体が協力して、運営全般にわたって習熟を図るとともに、県民の第80回国民体育大会及び各種競技に対する関心を高め、理解を深めるよう努めるものとする。
- 6 その他、競技運営の諸企画及び実施に当たっては、競技団体及び関係機関と十分な連携を図り、適切に行うものとする。

第80回国民体育大会競技用具整備基本方針（案）

第80回国民体育大会（以下「大会」という。）の競技運営に要する器具・用具（以下「競技用具」という。）については、競技運営に万全を期するとともに、本県スポーツの普及・推進に資するため、次の方針に基づき計画的に整備する。

- 1 競技用具の整備に当たっては、「第80回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針」及び「同細目」並びに別に定める「競技用具整備計画」に基づくものとする。
- 2 競技用具の整備に当たっては、県と会場地市町村が十分協議するとともに、県競技団体、公益財団法人日本体育協会及び中央競技団体と連携の上、推進するものとする。
- 3 競技用具は、原則として県及び会場地市町村並びに県競技団体等が現有するものを活用することとし、現有の競技用具で不足するものについては借用し、借用困難な場合についてのみ購入するものとする。
- 4 一般の利活用が見込めない競技用具や通常の競技会運営に必要な競技用具の量、質を超えて整備しなければならないものについては、別に定める。
- 5 購入する競技用具の保管及び大会終了後の利活用等については、県及び会場地市町村がそれぞれの責任において行うものとする。

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画（案）

1 趣旨

第80回国民体育大会の各競技会の円滑な運営と本県及び地域スポーツの一層の普及・振興を目的に、審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、審判員・要資格運営員養成計画を作成し、計画的かつ円滑に事業を推進する。

2 基本的事項

下記に基づいて第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成計画を作成する。

- (1) 国民体育大会各競技開催にあたる競技役員編成基準〔(公財) 日本体育協会〕
- (2) 第80回国民体育大会競技役員等編成基本方針
- (3) 第80回国民体育大会競技役員等養成基本方針
- (4) 第80回国民体育大会競技役員等養成基本計画
- (5) 競技団体役員数の現状

3 養成目標数

審判員及び要資格運営員の養成目標数 951人 （別表〈1〉）

4 養成年次計画

各競技団体が養成年次計画を作成して養成する。（別表〈2・3〉）

5 養成方法

中央講習会等への派遣及び県内講習会の開催等により養成する。

6 その他

毎年各競技団体の養成状況を確認し、適宜計画を見直すこととする。

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成目標数

No.	内訳 競技名	競技 役員数	資格が必要な競技役員数			県外からの派遣数			県内 必要数 ⑦=③-⑥	開催時 従事 見込数 ⑧	不足数 ⑨=⑦-⑧	養成 目標数
			審判員 ①	要資格 運営員 ②	計 ③=①+②	中央 ④	近県 ⑤	計 ⑥=④+⑤				
1	陸上競技	427	310	0	310	16	0	16	294	294	0	0
2	水泳	390	58	207	265	48	70	118	147	74	73	96
3	サッカー	427	88	33	121	63	28	91	30	7	23	30
4	テニス	76	60	13	73	0	0	0	73	3	70	92
5	ボート	120	33	34	67	17	15	32	35	34	1	2
6	ホッケー	91	20	14	34	30	0	30	4	0	4	6
7	バレーボール	249	64	0	64	4	15	19	45	26	19	26
8	体操	364	89	18	107	55	21	76	31	18	13	18
9	バスケットボール	278	101	21	122	32	35	67	55	52	3	4
10	レスリング	183	36	14	50	36	10	46	4	0	4	6
11	セーリング	220	24	85	109	31	61	92	17	2	15	21
12	ウエイトリフティング	116	27	0	27	3	12	15	12	5	7	10
13	ハンドボール	181	39	0	39	39	0	39	0	0	0	0
14	自転車	211	152	14	166	59	39	98	68	57	11	15
15	ソフトテニス	182	96	0	96	2	25	27	69	58	11	15
16	卓球	192	96	0	96	19	11	30	66	60	6	8
17	軟式野球	256	64	0	64	4	5	9	55	36	19	25
18	相撲	169	60	0	60	7	8	15	45	22	23	30
19	馬術	111	41	15	56	30	18	48	8	4	4	6
20	フェンシング	76	25	0	25	14	0	14	11	0	11	15
21	柔道	127	31	37	68	33	0	33	35	33	2	3
22	ソフトボール	372	80	49	129	16	24	40	89	39	50	66
23	バドミントン	307	212	0	212	11	10	21	191	123	68	89
24	弓道	148	27	29	56	1	23	24	32	32	0	0
25	ライフル射撃	139	28	48	76	28	48	76	0	0	0	0
26	剣道	113	27	0	27	27	0	27	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	117	40	0	40	3	10	13	27	11	16	21
28	スポーツクライミング	113	23	86	109	20	4	24	98	5	93	122
29	カヌー	248	165	0	165	37	80	117	48	14	34	46
30	アーチェリー	89	31	14	45	5	29	34	11	0	11	15
31	空手道	188	43	0	43	33	5	38	5	1	4	6
32	銃剣道	99	27	38	65	14	2	16	49	1	48	63
33	クレー射撃	100	34	18	52	15	0	15	37	12	25	33
34	なぎなた	112	21	0	21	21	0	21	0	0	0	0
35	ボウリング	148	38	10	48	3	0	3	45	34	11	15
36	ゴルフ	162	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	トライアスロン	122	84	0	84	6	35	41	43	8	35	47
38	高校野球	144	35	0	35	0	0	0	35	35	0	0
合 計		7,167	2,429	797	3,226	782	643	1,425	1,814	1,100	714	951

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格取得】

No.	内訳 競技名	養成(資格取得)年次計画									延養成数
		H29 (8年前)	H30 (7年前)	H31 (6年前)	H32 (5年前)	H33 (4年前)	H34 (3年前)	H35 (2年前)	H36 (1年前)	H37 (開催年)	
1	陸上競技	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	水泳	0	12	12	12	20	20	20	12	0	108
3	サッカー	3	3	4	4	5	5	5	1	0	30
4	テニス	0	15	19	19	19	19	18	2	0	111
5	ボート	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
6	ホッケー	0	0	0	2	2	0	0	0	2	6
7	バレーボール	3	3	6	3	6	4	7	4	0	36
8	体操	4	9	10	9	6	7	4	3	0	52
9	バスケットボール	0	0	0	2	2	2	2	0	0	8
10	レスリング	0	1	0	2	0	2	0	1	0	6
11	セーリング	0	3	3	6	9	7	3	0	0	31
12	ウエイトリフティング	0	0	0	2	2	2	2	2	0	10
13	ハンドボール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	自転車	1	0	3	4	4	3	3	0	0	18
15	ソフトテニス	2	2	2	2	2	2	2	1	0	15
16	卓球	0	4	6	2	0	0	0	0	0	12
17	軟式野球	0	7	5	5	5	5	0	0	0	27
18	相撲	5	5	5	11	11	11	6	6	0	60
19	馬術	0	0	2	2	0	2	0	0	0	6
20	フェンシング	2	2	2	2	2	2	2	1	0	15
21	柔道	0	1	1	2	1	1	0	0	0	6
22	ソフトボール	7	5	16	17	11	11	11	11	0	89
23	バドミントン	12	12	12	28	27	27	15	5	0	138
24	弓道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ライフル射撃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	2	2	3	3	3	3	3	2	0	21
28	スポーツクライミング	3	3	4	40	39	20	17	0	0	126
29	カヌー	0	6	9	14	12	11	2	2	0	56
30	アーチェリー	0	0	5	5	5	0	0	3	0	18
31	空手道	0	1	1	1	1	1	1	0	0	6
32	銃剣道	20	0	12	20	0	12	23	0	0	87
33	クレール射撃	0	6	9	9	8	8	5	0	0	45
34	なぎなた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ボウリング	34	3	3	3	6	3	1	0	0	53
36	ゴルフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	トライアスロン	7	7	15	9	15	7	12	0	0	72
38	高校野球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		105	112	169	242	225	197	164	56	2	1,272

第80回国民体育大会審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格維持・資質向上】

No.	内訳 競技名	養成(資格維持・資質向上)年次計画									計
		H29 (8年前)	H30 (7年前)	H31 (6年前)	H32 (5年前)	H33 (4年前)	H34 (3年前)	H35 (2年前)	H36 (1年前)	H37 (開催年)	
1	陸上競技	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	水泳	74	74	86	98	107	124	141	158	170	1,032
3	サッカー	7	10	13	17	21	26	31	36	37	198
4	テニス	3	3	14	29	44	59	75	93	95	415
5	ボート	35	35	35	35	35	37	37	37	37	323
6	ホッケー	0	0	0	0	2	4	4	4	4	18
7	バレーボール	25	28	28	34	34	40	41	48	52	330
8	体操	18	17	20	23	28	29	32	33	36	236
9	バスケットボール	52	52	52	52	53	54	55	56	56	482
10	レスリング	6	5	6	4	6	4	6	5	6	48
11	セーリング	2	3	5	8	9	15	19	22	22	105
12	ウエイトリフティング	15	15	15	13	13	13	13	13	15	125
13	ハンドボール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	自転車	71	72	69	68	68	69	69	72	72	630
15	ソフトテニス	71	71	71	71	71	71	71	72	73	642
16	卓球	68	64	62	66	68	68	68	68	68	600
17	軟式野球	59	54	56	56	56	56	61	61	61	520
18	相撲	22	27	32	31	36	41	46	46	52	333
19	馬術	0	4	0	0	4	2	2	4	2	18
20	フェンシング	0	2	4	6	8	10	12	14	15	71
21	柔道	33	33	34	34	35	35	36	36	36	312
22	ソフトボール	82	89	83	88	94	94	94	94	105	823
23	バドミントン	122	135	146	142	156	167	191	207	211	1,477
24	弓道	32	32	32	32	32	32	32	32	32	288
25	ライフル射撃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	11	13	15	18	21	24	27	30	32	191
28	スポーツクライミング	5	8	10	13	52	90	110	127	127	542
29	カヌー	10	14	20	23	32	41	52	47	56	295
30	アーチェリー	15	15	10	10	10	15	15	12	15	117
31	空手道	7	7	7	7	7	7	7	8	8	65
32	銃剣道	2	22	10	22	42	42	42	65	65	312
33	クレー射撃	12	12	15	21	28	34	40	45	45	252
34	なぎなた	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	ボウリング	29	60	63	60	60	63	65	66	66	532
36	ゴルフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	トライアスロン	8	15	14	27	28	43	43	55	55	288
38	高校野球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		896	991	1,027	1,108	1,260	1,409	1,537	1,666	1,726	11,620

第80回国民体育大会公開競技実施基本方針（案）

第80回国民体育大会において実施する公開競技は、公益財団法人日本体育協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会公開競技実施基準並びに第80回国民体育大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) 国体を契機として、競技の普及及びスポーツの振興を図り、生涯スポーツの実現を推進する。
- (2) 県民が多くスポーツに触れ合う機会を増やすことにより、健康・体力の保持増進、競技力の向上が図られ、併せて多くの人達との新たな交流により地域が活性化するなど「スポーツが盛んな青森県」の実現を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第80回国民体育大会実施予定競技選択基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビックの7競技から選択する。

- (1) 競技を実施することにより、国体終了後においても、県内での当該競技の普及・振興が推進されること。
- (2) 当該県競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (3) 当該中央・県競技団体の開催意欲とともに、市町村の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第80回国民体育大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施する公開競技の普及・振興を推進する市町村であること。
- (3) 実施する公開競技の開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は別に定める。
- (2) 実施時期は平成37年4月1日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、4日間を上限とする。

5 業務分担及び経費負担

- (1) 競技会の準備及び開催運営に係る業務は、当該中央競技団体が主導で行うものとし、その経費については、当該中央競技団体の負担とする。
- (2) 参加料、参加者旅費等、当該競技会参加に関する経費については、原則として競技会参加者の自己負担とする。

第80回国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針（案）

第80回国民体育大会において実施するデモンストレーションスポーツ（以下「デモスポ」という。）は、公益財団法人日本体育協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準並びに第80回国民体育大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- （1） デモスポの実施により、県民の国体への参加機会をより多く設けるとともに、県内各地で地域住民がスポーツに取り組む習慣が身につく、スポーツが地域に定着する大会を目指す。
- （2） デモスポを通じて、地域スポーツの普及・推進を図り、健康・体力の保持増進及び、各地域が元気で活力に満ちた姿になることを目指す。
- （3） デモスポへの参加を通じて世代間や地域間の交流の輪を広げ活力ある地域づくりを目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第80回国民体育大会実施予定競技選択基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- （1） 正式競技、特別競技及び公開競技以外の競技で、公益財団法人青森県体育協会に加盟、又は推薦する競技・レクリエーションであること。
- （2） 広く県民に普及していること、又は普及する見込みがあること。
- （3） 競技団体の組織が整備されており、大会運営能力があること。
- （4） 原則として、既存施設での開催が可能であること。
- （5） 市町村及び競技団体の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第80回国民体育大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- （1） 実施するデモスポの普及・振興を推進する市町村であること。
- （2） 実施するデモスポの開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は別に定める。
- (2) 実施時期は、平成37年4月1日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は原則として1日とする。

5 業務分担及び経費負担

業務分担及び経費負担は第80回国民体育大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針の定めるところによる。

第80回国民体育大会広報基本方針（案）

第80回国民体育大会（以下「大会」という。）の広報活動は、第80回国民体育大会開催基本方針に基づき、開催意義を広く周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民の積極的な参加を実現するとともに、大会開催と青森の魅力を全国に発信するため、次のとおり実施する。

- 1 県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア団体、本県ゆかりのアスリート等との緊密な連携と協力のもとに、各種の広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
- 2 報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域的に伝達するとともに、青森のあらゆる魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような大会愛称やスローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、大会開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像及び記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめ、大会開催の成果を青森の財産として未来へ継承する。

第80回国民体育大会広報基本計画（案）

第80回国民体育大会（以下「大会」という。）の広報活動については、第80回国民体育大会広報基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。

1 愛称・スローガン等による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。

- （１）愛称・スローガン等の制定及び普及
- （２）マスコットの制定及び普及
- （３）イメージソング等の制定及び普及

2 印刷物等による広報

各種印刷物の作成、既存の広報紙等の活用及び各種広報物品を作成し、積極的な広報活動を展開する。

- （１）広報紙の発行
- （２）ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成
- （３）各種ガイドブックの作成
- （４）県・市町村、関係機関・団体及び企業等の刊行物（広報紙等）の活用
- （５）広報グッズ等の作成

3 多様なメディアによる広報

報道機関との連携及びインターネットなど多様なメディアの活用により、迅速かつ広域的な広報活動の展開を図る。

- （１）新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進
- （２）県、市町村の広報活動の活用
- （３）ホームページ、ソーシャルメディア等の活用

4 イベント等による広報

大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベント等と連携した広報活動を実施する。

- （１）開催内定イベント、開催決定イベント等の開催
- （２）県・市町村、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア団体、県内公立・私立学校、大学等において実施する各種イベント等におけるPR活動等の実施

5 屋外広告物による広報

広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。

- (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置
- (2) 横断幕、懸垂幕等の設置
- (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置

6 映像による広報

県民の参加意識の高揚を図るため、映像を活用した広報を実施する。

- (1) 前回国体（あすなろ国体）や国体先催県の記録映像（DVD等）の貸出及びホームページ上での公開
- (2) 広報用映像（DVD等）の制作及び貸出

7 記録映像等の制作

大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。

- (1) 大会記録映像（DVD等）の制作
- (2) 大会記録写真集の制作

8 参加章等の作成

大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。

- (1) 参加章、記念章等の作成
- (2) 記念グッズ等の作成

9 その他

その他、第80回国民体育大会広報基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。

なお、大会開催時の報道活動に関し、その円滑な運営を図るため、報道機関による組織を別途設置する。

第80回国民体育大会マスコットキャラクター（案）

1 制定目的

第80回国民体育大会開催基本方針、広報基本方針及び広報基本計画に基づき、大会の広報活動の一つとして、大会を象徴し、広く県民に愛されるようなマスコットキャラクターを制定し、国体開催の機運を高める。

2 第80回国民体育大会マスコットキャラクター

※ 今後、開催5年前に開催内定となった後、所要の手続きを経て、公式のマスコットキャラクターとなる。

『アップリート君』



3 選定理由

アップリート君は、平成19年度に開催された第20回全国スポーツ・レクリエーション祭『スポレクあおもり2007』のマスコットキャラクターとして、公募により選定し、誕生した。

祭典PR活動中から人気が高まり、祭典終了後も活躍を期待する声が多かったことから、平成20年4月からは、『青森県民のスポーツ・健康づくりのマスコット』として引き続き使用されている。

平成29年度に実施した第80回青森国体に向けたアンケートでも、アップリート君は認知度が高く、アップリート君を国体のマスコットキャラクターとするという意見が多かった。

4 マスコットキャラクターの国体仕様デザインの作成

国体のマスコットキャラクターであることを表すデザインとするため、今後、炬火のトーチをキャラクターの手に持たせて、ユニフォームを着用させる等の国体仕様とする。

また、各競技等に対応する展開型のデザインを必要に応じて作成する。

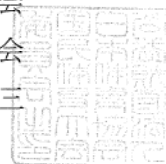
第 29 回体協国体発第 57 号

平成 29 年 6 月 30 日

第 78 回～第 81 回国民体育大会

開催県準備委員会 会長 殿

公益財団法人 日本体育協会
国民体育大会委員会
委員長 大野 敬三



第 78 回～第 81 回国民体育大会（第 3 期実施競技選定対象大会）における
隔年実施競技の実施順序について

平素より国民体育大会をはじめ、本会国民スポーツ推進事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 78 回～第 81 回国民体育大会における正式競技（隔年実施競技）については、去る 3 月 8 日に開催した日本体育協会平成 28 年度第 6 回理事会において、ボクシング競技とクレール射撃競技に決定したことを平成 29 年 3 月 22 日付第 28 回体協国体発第 163 号文書により、お知らせいたしております。

その後、各大会における隔年実施競技について、貴県のご意向も伺い、競技施設状況等を勘案し、去る 6 月 16 日に開催した平成 29 年度第 1 回国民体育大会委員会にて下記のとおり決定いたしましたのでご通知申し上げます。

当該競技会の準備・運営にあたっては、「国民体育大会開催基準要項」および「21 世紀の国体像～国体ムーブメントの推進～」における主旨等を十分踏まえた上での取り組みをお願いいたしますとともに、当該中央競技団体と十分連携の上、取り進めていただきますようお願い申し上げます。

なお、本通知につきましては、当該中央競技団体にも通知しております。

記

1. 第 78 回～第 81 回国民体育大会における隔年実施競技の実施順序

- ・ 第 78 回国民体育大会（佐賀県）：クレール射撃
- ・ 第 79 回国民体育大会（滋賀県）：ボクシング
- ・ 第 80 回国民体育大会（青森県）：クレール射撃
- ・ 第 81 回国民体育大会（宮崎県）：ボクシング

【本件に関する問合せ先】

公益財団法人 日本体育協会
国体推進部 国体課

TEL : 03-3481-2217 FAX : 03-3481-2284

第80回国民体育大会(青森国体)に向けた アンケートの実施及び結果について

1 アンケート実施の趣旨

青森県で2025年（平成37年）に国民体育大会が開催されることについて、広く県民に周知するとともに、今後の広報活動や県民運動を展開するうえで参考とするため、意見を収集する。

2 アンケート実施期間

平成29年3月1日～平成29年6月30日

3 回答件数 1, 138件

4 質問内容

Q1	あなたの性別をお知らせください。
Q2	あなたの年代をお知らせください。
Q3	あなたのお住まいの地域をお知らせください。
Q4	あなたの職業をお知らせください。
Q5	国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技を知っていますか。
Q6	国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技をしたことがありますか。
Q7	あなたは何の競技を見てみたいですか。
Q8	あなたは下図のキャラクターを知っていますか。
Q9	Q8のキャラクターの名前は何ですか。
Q10	Q8のキャラクターの今の役割（肩書き）次のうちどれですか。
Q11	国体では大会ごとにマスコットキャラクターを決めています。青森県で国体を開催する際はどのようにすればいいと思いますか。
Q12	Q11でその他と答えた方へ、何かアイデアがありましたらお書きください。
Q13	あなたは普段どのような手段でイベントなどの情報を得ていますか。
Q14	Q13でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。
Q15	実際はどのような手段で情報を得られることが良いですか。
Q16	Q15でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。
Q17	今後広報展開をした際に、どのようなグッズが欲しいですか。
Q18	Q17でその他と答えた方へ、欲しいと思うグッズについて自由にお書きください。
Q19	国体には様々な形で参加することができます。あなたはどのような形で国体に参加したいですか。
Q20	Q19でその他と答えた方へ、参加したいと思う取り組みがありましたら、自由にお書きください。

＜ アンケート結果 ＞

- Q1 あなたの性別をお知らせください。
- Q2 あなたの年代をお知らせください。
- Q3 あなたのお住まいの地域をお知らせください。
- Q4 あなたの職業をお知らせください。

《回答者の年代・性別・居住地域内訳》

(単位：人)

年代	性別	東青 地域	中南 地域	三八 地域	西北 地域	上北 地域	下北 地域	青森 県外	計	合計	割合 (%)
～10代	男性	34	21	102	6	13	2	0	178	307	27.0
	女性	22	49	46	8	2	1	1	129		
20代	男性	15	9	2	7	3	8	4	48	93	8.2
	女性	17	10	2	5	4	2	5	45		
30代	男性	25	9	9	5	10	2	11	71	151	13.3
	女性	34	6	15	4	4	5	12	80		
40代	男性	63	26	12	12	8	7	24	152	258	22.7
	女性	47	14	17	6	8	4	10	106		
50代	男性	57	24	8	7	4	5	30	135	214	18.8
	女性	33	11	7	3	8	0	17	79		
60代	男性	25	9	6	3	3	1	26	73	96	8.4
	女性	7	3	3	0	1	0	9	23		
70代	男性	3	1	2	0	0	1	9	16	19	1.6
	女性	1	0	0	0	0	0	2	3		
80代以上	男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	女性	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計		383	192	231	66	68	38	160	1,138	1,138	100

《回答者の年代・職業内訳》

(単位：人)

	自営業	会社 役員	会社員	公務員	パート・ アルバイト	学生	主夫・ 主婦	その他	合計
～10代	1	0	0	0	0	306	0	0	307
20代	1	1	7	47	5	21	8	3	93
30代	2	3	54	45	17	1	18	11	151
40代	10	2	75	113	27	0	19	12	258
50代	8	4	60	87	16	0	24	15	214
60代	7	1	15	19	7	0	17	30	96
70代	1	0	1	0	2	0	3	12	19
80代以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	11	212	311	74	328	89	83	1,138
割合(%)	2.7	1.0	18.6	27.3	6.5	28.8	7.8	7.3	100.0

Q5 国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技を知っていますか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	980	86.1%	21	フェンシング	687	60.4%
2	サッカー	921	80.9%	22	空手道	669	58.8%
3	水泳	911	80.1%	23	自転車	666	58.5%
4	バスケットボール	899	79.0%	24	ラグビーフットボール	656	57.6%
5	バレーボール	887	77.9%	25	高等学校野球	648	56.9%
6	卓球	872	76.6%	26	ウエイトリフティング	630	55.4%
7	テニス	869	76.4%	27	ボウリング	614	54.0%
8	柔道	854	75.0%	28	ゴルフ	602	52.9%
9	バドミントン	834	73.3%	29	ホッケー	588	51.7%
10	体操	806	70.8%	30	馬術	561	49.3%
11	ソフトボール	792	69.6%	31	トライアスロン	555	48.8%
12	剣道	783	68.8%	32	ボート	552	48.5%
13	レスリング	763	67.0%	33	カヌー	546	48.0%
14	ボクシング	734	64.5%	34	ライフル射撃	444	39.0%
15	相撲	729	64.1%	35	なぎなた	417	36.6%
16	弓道	719	63.2%	36	山岳	363	31.9%
17	ソフトテニス	716	62.9%	37	クレー射撃	354	31.1%
18	ハンドボール	713	62.7%	38	セーリング	254	22.3%
19	軟式野球	708	62.2%	39	銃剣道	191	16.8%
20	アーチェリー	688	60.5%	40	知らない	49	4.3%

Q6 国民体育大会には主に下の競技がありますが、あなたはどの競技をしたことがありますか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	522	45.9%	21	ハンドボール	93	8.2%
2	バスケットボール	498	43.8%	22	高等学校野球	64	5.6%
3	バレーボール	486	42.7%	23	ボクシング	50	4.4%
4	卓球	456	40.1%	24	ホッケー	46	4.0%
5	水泳	453	39.8%	25	弓道	44	3.9%
6	バドミントン	419	36.8%	26	山岳	40	3.5%
7	サッカー	407	35.8%	27	アーチェリー	40	3.5%
8	テニス	356	31.3%	28	空手道	37	3.3%
9	ボウリング	350	30.8%	29	ボート	27	2.4%
10	ソフトボール	332	29.2%	30	カヌー	26	2.3%
11	軟式野球	326	28.6%	31	レスリング	24	2.1%
12	柔道	294	25.8%	32	ウエイトリフティング	14	1.2%
13	ソフトテニス	242	21.3%	33	馬術	14	1.2%
14	剣道	185	16.3%	34	トライアスロン	13	1.1%
15	したことがない	176	15.5%	35	なぎなた	12	1.1%
16	体操	142	12.5%	36	セーリング	8	0.7%
17	ゴルフ	135	11.9%	37	フェンシング	8	0.7%
18	ラグビーフットボール	112	9.8%	38	銃剣道	8	0.7%
19	相撲	99	8.7%	39	ライフル射撃	6	0.5%
20	自転車	96	8.4%	40	クレー射撃	4	0.4%

Q7 あなたは何の競技を見てみたいですか。

順位	競技名	回答数	割合(%)	順位	競技名	回答数	割合(%)
1	陸上競技	396	34.8%	21	剣道	98	8.6%
2	バスケットボール	343	30.1%	22	自転車	94	8.3%
3	サッカー	335	29.4%	23	ハンドボール	93	8.2%
4	バレーボール	313	27.5%	24	弓道	91	8.0%
5	高等学校野球	288	25.3%	25	なぎなた	87	7.6%
6	水泳	247	21.7%	26	ソフトテニス	86	7.6%
7	体操	232	20.4%	27	フェンシング	85	7.5%
8	バドミントン	214	18.8%	28	クレ射撃	85	7.5%
9	テニス	188	16.5%	29	空手道	84	7.4%
10	卓球	177	15.6%	30	アーチェリー	81	7.1%
11	柔道	149	13.1%	31	銃剣道	81	7.1%
12	ボクシング	148	13.0%	32	ボウリング	80	7.0%
13	ラグビーフットボール	135	11.9%	33	トライアスロン	80	7.0%
14	軟式野球	128	11.2%	34	ホッケー	67	5.9%
15	特にない	121	10.6%	35	ボート	56	4.9%
16	ソフトボール	117	10.3%	36	山岳	55	4.8%
17	レスリング	114	10.0%	37	カヌー	53	4.7%
18	馬術	110	9.7%	38	セーリング	49	4.3%
19	ライフル射撃	102	9.0%	39	ゴルフ	49	4.3%
20	相撲	98	8.6%	40	ウエイトリフティング	46	4.0%

※Q5～Q7は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数／総回答者数(1,138人)×100」で算出。

- Q8 あなたは下図のキャラクターを知っていますか。
- Q11 国体では大会ごとにマスコットキャラクターを決めています。青森県で国体を開催する際はどのようにすればいいと思いますか。

《アップリート君認知度・マスコットキャラクター意見》

(単位：人)

Q11の 選択肢	アップリート君を マスコットキャラ クターとする		新たなマスコット キャラクターを決 める		その他		計	
Q8の 選択肢	知っている	知らない	知っている	知らない	知っている	知らない	知っている	知らない
～10代	139	38	96	30	2	1	237	69
20代	46	18	15	10	3	1	64	29
30代	73	45	16	14	0	3	89	62
40代	118	64	35	24	7	10	160	98
50代	69	88	19	30	2	6	90	124
60代	27	50	4	13	1	1	32	64
70代	2	11	0	3	0	3	2	17
計	472	314	185	124	15	25	672	463
合計	786		309		40		1,135	
割合(%)	69.3		27.2		3.5		59.2	40.8

- Q12 Q11でその他と答えた方へ、何かアイディアがありましたらお書きください。

○アップリート君をマスコットキャラクターとする内容【4件】

○新たなマスコットキャラクターを決める内容【9件】

例) ・アップリート君の兄妹や仲間をつくる

・国民体育大会共通のキャラクターをつくる

・りんご型のキャラクターをつくる

○その他【27件】

例) ・アップリート君以外の既存のキャラクターを起用する (いくべえ、決め手くん、にゃんごすたー、a o m o、お米大使 ほか)

・県民から公募した方がよい

・キャラクター不要



<Q12の結果を反映させて再集計>

選 択 肢	回答数	割合(%)
アップリート君をマスコットキャラクターとする	790	69.6
新たなマスコットキャラクターを決める	318	28.0
その他	27	2.4

Q9 Q8のキャラクターの名前は何ですか。

選択肢	回答数	割合(%)
アップリート君	838	73.6%
あおもり君	126	11.1%
アップル君	100	8.8%
アスリート君	74	6.5%

Q10 Q8のキャラクターの今の役割（肩書き）次のうちどれですか。

選択肢	回答数	割合(%)
青森県民のスポーツと健康づくりのマスコット	977	85.9%
青森県PRマスコットキャラクター	125	11.0%
青森県産品の総合イメージアップPRキャラクター	24	2.1%
三内丸山遺跡のマスコットキャラクター	12	1.0%

Q13 あなたは普段どのような手段でイベントなどの情報を得ていますか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	テレビ	903	79.3%
2	新聞	683	60.0%
3	ホームページ（HP）、ブログ	557	48.9%
4	ツイッター（twitter）	325	28.6%
5	ラジオ	218	19.2%
6	ライン（LINE）	210	18.5%
7	フェイスブック（Facebook）	205	18.0%
8	インスタグラム（Instagram）	104	9.1%
9	メルマガ	87	7.6%
10	その他	43	3.8%

※Q13、Q15は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数／総回答者数（1,138人）×100」で算出。

Q14 Q13でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。

<主な意見>

- ・ 知人、友人、学校、先生、関係者からの情報
- ・ 自治体の広報誌
- ・ フリーペーパー（各住戸に配布されたり、コンビニで入手できたりするもの。）
- ・ ポスター、チラシ（新聞の折り込みチラシや、スーパー、温泉、道の駅等に置かれている「ご自由にお持ち下さい」のチラシ）
- ・ NHK防災ニュースなど、携帯アプリ

Q15 実際はどのような手段で情報を得られることが良いですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	テレビ	871	76.5%
2	新聞	650	57.1%
3	ホームページ（HP）、ブログ	517	45.4%
4	ツイッター（twitter）	307	27.0%
5	ラジオ	252	22.1%
6	ライン（LINE）	209	18.4%
7	フェイスブック（Facebook）	198	17.4%
8	インスタグラム（Instagram）	90	7.9%
9	メルマガ	88	7.7%
10	その他	33	2.9%

Q16 Q15でその他と答えた方へ、他の手段についてお書きください。

<主な意見>

- ・ 知人、友人、学校(学校通信含む)、先生、関係者からの情報
- ・ 自治体の広報誌（回覧板含む）、タウン情報誌
- ・ フリーペーパー（各住戸に配布されたり、コンビニで入手できたりするもの。）
- ・ ポスター、チラシ（新聞の折り込みチラシや、スーパー、温泉、道の駅等に置かれている「ご自由にお持ち下さい」のチラシ）
- ・ 官庁等の屋外広告

Q17 今後広報展開をした際に、どのようなグッズが欲しいですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	タオル	692	60.8%
2	Tシャツ、ポロシャツ	450	39.5%
3	クリアファイル	316	27.8%
4	ボールペン、シャープペンシル	314	27.6%
5	トートバッグ	278	24.4%
6	ぬいぐるみ	260	22.8%
7	うちわ	260	22.8%
8	ステッカー、シール	163	14.3%
9	ピンバッチ	141	12.4%
10	缶バッチ	136	12.0%
11	その他	76	6.7%

※Q17は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数／総回答者数(1,138人)×100」で算出。

Q18 Q17でその他と答えた方へ、欲しいと思うグッズについて自由にお書きください。

<主な意見>

- ・ ネックストラップ
- ・ 反射材
- ・ キャップ、アップリート君の頭の形をした帽子（紙製でもできるかも。）。
- ・ アップリート君の額のリング付きはちまき。
- ・ お水、林檎ジュース、スポーツドリンク。
- ・ マグネットシート（車のボディ用、冷蔵庫用等）
- ・ 事務用品（ふせん、マスキングテープ、クリアファイル、ひかるシール、タッチペン付きボールペン等）
- ・ 青森県の名所が記載された記念切手、QUOカード、図書カード、商品券
- ・ 観戦時に使えるような物（ブブゼラのような音が出るものなど）
- ・ 写真立てや賞状額縁
- ・ サンプル的な少量の食品
- ・ 保冷バッグ
- ・ ドリンクホルダー(首からかけるひもと、ゴムのリング部分をペットボトルの口部分にはめるだけの物とか、簡単な物で良い。)
- ・ お箸
- ・ スマホケース
- ・ 金魚ねぶたみたいな、小さなアップリート君ねぶた。
- ・ リストバンド
- ・ アイスノン（保冷剤）
- ・ 小さい旗（応援用&思い出）
- ・ 観戦用の敷マット
- ・ いない

Q19 国体には様々な形で参加することができます。あなたはどのような形で国体に参加したいですか。

	選択肢	回答数	割合(%)
1	各競技会の観戦や選手の応援	583	51.2%
2	大会の運営を支えるボランティアとして参加	319	28.0%
3	みんなで楽しめるスポーツへの参加	243	21.4%
4	選手として競技会に出場	211	18.5%
5	募金・協賛金による応援	197	17.3%
6	開・閉会式や各競技会会場周辺への花の装飾やゴミ拾いなどの環境美化	182	16.0%
7	来県者への地元のPRやご当地グルメのふるまい	155	13.6%
8	来県者に対するあいさつや交流	107	9.4%
9	開・閉会式への出演	73	6.4%
10	その他	71	6.2%
11	多数の来県者のための交通安全運動	65	5.7%
12	国体に向けて作成されたダンスを踊る	49	4.3%

※Q19は複数回答可の質問項目。

※『割合(%)』は、「回答数／総回答者数(1,138人)×100」で算出。

Q20 Q19でその他と答えた方へ、参加したいと思う取り組みがありましたら、自由にお書きください。

<主な意見>

- ・ 選手や監督として、青森県の上位入賞を目指したい。
- ・ 強化選手の育成に携われればうれしい。
- ・ 競技役員
- ・ 冬季国体があるなら、選手で活躍したい
- ・ 経験したことのないスポーツを、体験できるようなイベントがあればいいと思う。
- ・ SNSなどで、県民の自由なアピールCM作成など。
- ・ Facebookなどで情報拡散
- ・ 資格を生かして救護として貢献したい
- ・ 特に参加したくない

第 80 回国民体育大会青森県準備委員会各専門委員会名簿
(◎委員長、○副委員長)

総務企画専門委員会 (16名)

平成29年12月12日現在

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
市町村関係	青森県市長会 事務局長	嶋 口 幸 造
	青森県町村会 事務局長	小 笠 原 靖 介
体育・スポーツ関係	◎公益財団法人青森県体育協会 専務理事	田 澤 俊 明
	青森県スポーツ推進審議会 委員	山 本 美 紗 子
	特定非営利活動法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟 事務局長	葛 西 の り 子
学校関係	青森県高等学校体育連盟 副会長	安 達 健 夫
	青森県中学校体育連盟 副会長	横 山 猛
福祉・障害者関係	特定非営利活動法人青森県障害者スポーツ協会 理事	中 嶋 実 樹
学識経験者	○弘前大学教育学部長	戸 塚 学
経済・産業関係	青森県商工会議所連合会 事務局長	道 川 浩 治
	青森県商工会連合会 事務局長	苫 米 地 勝
県関係	総務部市町村課 課長	丸 尾 豊
	企画政策部企画調整課 課長	橋 本 恭 男
	健康福祉部障害福祉課 課長	竹 島 徹
	観光国際戦略局観光企画課 課長	佐々木 あつ子
	教育庁スポーツ健康課 課長	相 坂 譲

競技運営専門委員会 (15名)

平成29年10月26日現在

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
体育・スポーツ関係	◎公益財団法人青森県体育協会 競技力向上委員長 (兼スポーツ推進審議会)	岡 村 良 久
	○公益財団法人青森県体育協会 スポーツ振興課長 (事務局次長)	山 口 哲 寛
	一般財団法人青森陸上競技協会 理事長 (事務局次長)	安 田 信 昭
	青森県水泳連盟 事務局長	木 村 聖 士
	一般社団法人青森県サッカー協会 事務局長	石 原 静 子
	青森県テニス協会 事務局長	渡 辺 修 平
	青森県バレーボール協会 事務局長	鳴 海 安 久
	一般財団法人バスケットボール協会 事務局長	板 橋 徹
	青森県柔道連盟 理事長 (事務局次長)	福 田 昌 由
学校関係	青森県中学校体育連盟 理事長	太 田 尚 人
	青森県高等学校体育連盟 理事長	下 川 原 堅 蔵
学識経験者	国立大学法人弘前大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座 教授	津 田 英 一
	公立大学法人青森公立大学経営経済学部 教授	飯 田 俊 郎
	八戸学院大学健康医療学部 准教授 (兼スポーツ推進審議会)	高 嶋 渉
県関係	教育庁スポーツ健康課 課長	相 坂 譲

広報・県民運動専門委員会 (27名)

平成29年12月18日現在

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
報道関係	○青森放送株式会社 報道部長	岡 野 誠 一 郎
	株式会社青森テレビ 報道制作部長	成 田 克 彦
	青森朝日放送株式会社 報道制作部長	帷 子 聖 修
	日本放送協会青森放送局 放送部長	青 田 浩 一
	株式会社東奥日報社 社会部次長	坂 本 延 靖
	株式会社陸奥新報社青森支社 編集部長	下 山 高 秋
	株式会社デューリー東北新聞社青森支社 編集部長	長 谷 川 開 丈
	株式会社エフエム青森 放送部長	鈴 木 耕 治
経済・産業関係	青森県商工会議所連合会 (青森商工会議所) 地域振興部長	鈴 木 匡
	青森県商工会連合会 総務課長	井 上 英 治
	青森県中小企業団体中央会 総務課長	船 水 礼 子
観光関係	公益社団法人青森県観光連盟 事務局長	鈴 木 耕 司
学識経験者	◎公立大学法人青森公立大学 教授	香 取 真 理
社会・福祉関係	社会福祉法人青森県社会福祉協議会 事務局長	工 藤 昌 彦
	公益財団法人青森県老人クラブ連合会 事務局長	五 戸 秀 樹
	青森県地域婦人団体連合会 事務局長	鈴 木 静 子
スポーツ関係	青森県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 会長	鹿 内 葵
学校関係	青森県小学校長会 副会長	福 井 巧 二
	青森県中学校長会 副会長	伊 藤 隆
	青森県高等学校長協会 常任理事	長者久保 雅仁
	青森県特別支援学校校長会 副会長	成 田 安 男
	青森県私立中学高等学校長協会 事務局長	嶋 津 泰 久
市町村関係	青森市 広報広聴課長	田 中 聡 子
	おいらせ町 総務課長	倉 館 広 美
県関係	企画政策部広報広聴課 課長	鹿 内 尚 文
	環境生活部県民生活文化課 課長	福 井 弘 信
	観光国際戦略局観光企画課 課長	佐々木 あつ子

施設専門委員会（16名）

平成29年8月30日現在

分野	機関・団体名及び役職名	氏名
学識経験者	◎八戸工業高等専門学校 准教授（青森県都市計画審議会会長）	馬 渡 龍
スポーツ関係	○青森県体育施設協会 会長	和 嶋 裕 人
	青森県体育協会 総務課長	矢 野 政 弦
社会・福祉関係	一般財団法人青森県身体障害者福祉協会 事務局長	齋 藤 道 明
学校関係	青森県高等学校長協会 常任理事	奈 良 昌 孝
	青森県私立中学高等学校長協会 副会長	花 田 惇
市町村関係	青森県市長会 事務局長	嶋 口 幸 造
	青森県町村会業務共済課 業務共済課長	吉 本 知 己
県関係	総務部市町村課 課長	丸 尾 豊
	健康福祉部障害福祉課 課長	竹 島 徹
	県土整備部道路課 課長	山 本 隆 史
	県土整備部港湾空港課 課長	天 間 俊 介
	県土整備部都市計画課 課長	下 村 誠
	県土整備部建築住宅課 課長	成 田 宏 之
	教育庁学校施設課 課長	児 玉 政 光
	教育庁スポーツ健康課 課長	相 坂 譲

第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会名簿

委員長 1名、副委員長 7名、常任委員 53名、計 61名

(敬称略)

NO	役職	選出区分	機関・団体名及び役職	氏名
1	委員長	県	青森県知事	三 村 申 吾
2	副委員長	県議会	青森県議会議長	熊 谷 雄 一
3		県	青森県副知事	青 山 祐 治
4			青森県副知事	佐々木 郁夫
5			青森県教育委員会委員長	豊 川 好 司
6		県体協	公益財団法人青森県体育協会会長	佐々木 郁夫
7		市町村	青森県市長会会長	小野寺 晃彦
8			青森県町村会会長	関 和 典
9	常任委員	県議会	青森県議会副議長	山 谷 清 文
10			青森県議会総務企画危機管理委員会委員長	小 松 山 吉 紀
11			青森県議会環境厚生委員会委員長	櫛 引 ユ キ 子
12			青森県議会農林水産委員会委員長	岡 元 行 人
13			青森県議会商工労働観光エネルギー委員会委員長	高 橋 修 一
14			青森県議会文教公安委員会委員長	蛭 沢 正 勝
15			青森県議会建設委員会委員長	沼 尾 啓 一
16			青森県スポーツ推進議員連盟会長	清 水 悦 郎
17		県	青森県病院事業管理者	吉 田 茂 昭
18			青森県教育委員会教育長	中 村 充
19			青森県警察本部長	住 友 一 仁
20			青森県総務部長	田 中 良 齊
21			青森県企画政策部長	原 田 啓 一
22			青森県環境生活部長	鈴木 日登美
23			青森県健康福祉部長	菊 地 公 英
24			青森県商工労働部長	葛 西 崇
25			青森県農林水産部長	油 川 潤 一
26			青森県県土整備部長	浅 利 次 郎
27			青森県危機管理局長	工 藤 純 一
28			青森県観光国際戦略局長	秋 田 佳 紀
29			青森県エネルギー総合対策局長	大 澤 隆 夫
30		県体協	公益財団法人青森県体育協会副会長	春 藤 英 徳
31			公益財団法人青森県体育協会副会長	奥 静 子
32			公益財団法人青森県体育協会副会長	岡 村 良 久
33			公益財団法人青森県体育協会副会長	神 山 久 志
34			公益財団法人青森県体育協会副会長	江 渡 光 夫
35			公益財団法人青森県体育協会副会長	大 沢 陽 子
36			公益財団法人青森県体育協会副会長	澤 内 和 興
37			公益財団法人青森県体育協会副会長	※ 欠 員 中
38		スポーツ	青森県スポーツ推進審議会会長	本 間 正 行
39			青森県スポーツ推進委員協議会会長	目 澤 伸 一
40			特定非営利活動法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟会長	相 馬 鋳 一
41			特定非営利活動法人青森県障害者スポーツ協会理事長	高 杉 勝 彦
42		市町村議会	青森県市議会議長会会長	下 山 文 雄
43			青森県町村議会議長会会長	野 呂 日 出 男
44		市町村	青森県市町村教育委員会連絡協議会会長	成 田 一 二 三
45		学校	青森県中学校体育連盟会長	新 井 山 毅
46			青森県高等学校体育連盟会長	花 田 慎
47			青森県小学校長会会長	中 谷 保 美
48			青森県中学校長会会長	伴 孝 文
49			青森県高等学校長協会会長	成 田 昌 造
50			青森県私立中学高等学校長協会会長	村 田 秀 俊
51		産業・経済	青森県商工会議所連合会会長	若 井 敬 一 郎
52			青森県商工会連合会会長	竹 林 秋 雄
53			青森県中小企業団体中央会会長	蝦 名 文 昭
54			一般社団法人青森県経営者協会会長	浜 谷 哲
55			青森県経済同友会代表幹事	杉 本 康 雄
56			公益社団法人日本青年会議所東北地区青森ブロック協議会会長	山 子 泰 典
57		通信・輸送	公益社団法人青森県バス協会会長	工 藤 清
58		宿泊・観光	公益社団法人青森県観光連盟理事長	大 黒 裕 明
59		医療・福祉	公益社団法人青森県医師会会長	齊 藤 勝
60			社会福祉法人青森県社会福祉協議会会長	前 田 保
61		社会団体等	青森県地域婦人団体連合会会長	向 井 麗 子